

令和8年第2回千葉市議会定例会会議録（第1号）

令和8年6月8日（月）午後1時4分開会

○議事日程

諸般の報告

永年勤続議員表彰状並びに感謝状伝達（全国市議会議長会）

日程第1 会議録署名人選任の件

日程第2 会期決定の件

日程第3 大都市制度調査特別委員長報告

日程第4 防災・減災対策調査特別委員長報告

日程第5 議案第75号 専決処分について（千葉市市税条例の一部改正）（令和8年3月31日）

議案第76号 令和8年度千葉市一般会計補正予算（第1号）

議案第77号 千葉市市税条例の一部改正について

議案第78号 千葉市客引き行為等の防止に関する条例の一部改正について

議案第79号 千葉市新アリーナの公共施設等運営権に係る実施方針に関する条例の制定について

議案第80号 千葉市都市農業交流センター設置管理条例の一部改正について

議案第81号 千葉市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について

議案第82号 千葉市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び千葉市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

議案第83号 千葉市公民館設置管理条例の一部改正について

議案第84号 千葉市空家を除却した土地に係る固定資産税等の減免に関する条例の制定について

議案第85号 工事委託契約について（千葉市LED防犯街灯照明機器更新等包括業務委託）

日程第6 請願第1号 サービス付き高齢者向け住宅における登録審査・指導監督及び関係部局連携体制の改善を求める請願

請願第2号 市立中学校・特別支援学校の給食費無償化の実施及び給食水準の維持、充実を求める請願

○出席議員

1 番 石 川 美 香 君

2 番 吉 川 英 二 君

3 番 茂 呂 一 弘 君

4 番 岳 田 雄 亮 君

5 番 須 藤 博 文 君

6 番 岡 崎 純 子 君

暫 定 版

※確定版の会議録ではありません。今後修正される可能性がありますので、御注意ください。

令和8年第2回定例会会議録第1号（6月8日）

7 番	黒 澤 和 泉 君	8 番	野 島 友 介 君
9 番	山 崎 真 彦 君	10 番	大 平 真 弘 君
11 番	渡 邊 惟 大 君	12 番	桜 井 秀 夫 君
13 番	青 山 雅 紀 君	14 番	伊 藤 隆 広 君
15 番	前 田 健 一 郎 君	16 番	石 川 弘 君
17 番	小 坂 さ と み 君	18 番	三 井 美 和 香 君
19 番	渡 辺 忍 君	20 番	安 喰 初 美 君
21 番	梶 澤 洋 平 君	22 番	守 屋 聡 君
23 番	蛭 田 浩 文 君	24 番	伊 藤 康 平 君
25 番	阿 部 智 君	26 番	松 坂 吉 則 君
27 番	植 草 毅 君	28 番	岩 井 雅 夫 君
29 番	亀 井 琢 磨 君	30 番	田 畑 直 子 君
31 番	川 合 隆 史 君	32 番	麻 生 紀 雄 君
33 番	段 木 和 彦 君	34 番	佐々木 友 樹 君
35 番	盛 田 眞 弓 君	36 番	櫻 井 崇 君
37 番	森 山 和 博 君	38 番	酒 井 伸 二 君
39 番	小松崎 文 嘉 君	40 番	向 後 保 雄 君
41 番	宇留間 又 衛 門 君	42 番	中 島 賢 治 君
43 番	三 須 和 夫 君	44 番	石 井 茂 隆 君
45 番	米 持 克 彦 君	46 番	石 橋 毅 君
47 番	白 鳥 誠 君	48 番	三 瓶 輝 枝 君
49 番	中 村 公 江 君	50 番	野 本 信 正 君

○説明員

市 長	神 谷 俊 一 君	副 市 長	那 須 一 恵 君
副 市 長	橋 本 直 明 君	病院事業管理者	山 本 恭 平 君
総合政策局長	藤 代 真 史 君	総 務 局 長	中 尾 嘉 之 君
財 政 局 長	勝 瀬 光 一 郎 君	市 民 局 長	市 倉 秀 子 君
保健福祉局長	秋 幡 浩 明 君	こども未来局長	大 町 克 己 君
環 境 局 長	堺 逸 樹 君	経済農政局長	安 部 浩 成 君
都 市 局 長	鹿子木 靖 君	建 設 局 長	山 田 裕 之 君
消 防 局 長	市 村 裕 二 君	水 道 局 長	日 暮 秀 訓 君
会 計 管 理 者	橋 本 欣 哉 君	病 院 局 次 長	柿 崎 恵 司 君
市 長 公 室 長	山 崎 哲 君	総 務 部 長	桑 本 茂 樹 君
教 育 長	鶴 岡 克 彦 君	教 育 次 長	中 島 千 恵 君
選挙管理委員会 委 員 長	大 野 雄 子 君	人 事 委 員 会 長	下 山 修 司 君
農業委員会会長	長谷部 衡 平 君	代表監査委員	神 崎 広 史 君

○議会事務局

事 務 局 長	香 取 徹 哉 君	次 長	小名木 啓 一 君
---------	-----------	-----	-----------

議 事 課 長 安 西 雅 樹 君
議 事 班 主 査 岡 田 昌 樹 君

議事課長補佐 佐藤大介君

○本日の会議に付した事件

諸般の報告

永年勤続議員表彰状並びに感謝状伝達（全国市議会議長会）

代表監査委員就任挨拶

日程第1 会議録署名人選任の件

日程第2 会期決定の件

日程第3 大都市制度調査特別委員長報告

日程第4 防災・減災対策調査特別委員長報告

日程第5 議案自第75号至第85号上程（提案理由説明）

日程第6 請願第1号、第2号委員会付託

午 後 1 時 4 分 開 会

○議長（松坂吉則君） ただいまより、令和8年第2回千葉市議会定例会を開会いたします。

出席議員は50名、会議は成立いたしております。

諸般の報告

○議長（松坂吉則君） 諸般の報告については、お手元に配付のとおりでございます。

諸 般 の 報 告

1 説明員

令和8年第2回千葉市議会定例会に出席する旨報告のあった説明員は、次のとおりである。

【市長部局】

（1）全日程に出席

市長、那須副市長、橋本副市長、総合政策・総務・財政各局長、市長公室長、総務部長

（2）開会日及び閉会日に出席

病院事業管理者

（3）開会日、所管事項の答弁予定時及び閉会日に出席

市民・保健福祉・こども未来・環境・経済農政・都市・建設・消防・水道各局長、会計管理者、病院局次長

（4）所管局長欠席時に出席

保健福祉・都市・建設各局次長

（5）所管事項の答弁予定時に出席

危機管理監、中央・花見川・稲毛・若葉・緑・美浜各区長

【教育委員会】

（1）全日程に出席

令和8年第2回定例会会議録第1号（6月8日）

教育長

- (2) 開会日、所管事項の答弁予定時及び閉会日に出席

教育次長

【選挙管理委員会】

- (1) 開会日に出席

選挙管理委員会委員長

- (2) 所管事項の答弁予定時及び閉会日に出席

選挙管理委員会事務局長

【人事委員会】

- (1) 開会日に出席

人事委員会委員長

- (2) 所管事項の答弁予定時及び閉会日に出席

人事委員会事務局長

【農業委員会】

- (1) 開会日に出席

農業委員会会長

- (2) 所管事項の答弁予定時及び閉会日に出席

農業委員会事務局長

【監査委員】

全日程に出席

代表監査委員

2 閉会中における議会運営委員の辞任

桜井秀夫議員より、4月1日付けで議会運営委員の辞任願が提出され、同日これを許可した。また、田畑直子議員及び三井美和香議員より、6月4日付けで議会運営委員の辞任願が提出され、同日これを許可した。

3 閉会中における議会運営委員の選任

4月1日付け議長の指名により、茂呂一弘議員が議会運営委員に選任された。また、6月4日付け議長の指名により、段木和彦議員及び渡辺忍議員が議会運営委員に選任された。

4 全国市議会議長会

- (1) 第244回理事会が5月26日に東京都で開催され、議長が出席し、第102回定期総会の運営等について協議し、決定した。

- (2) 第102回定期総会が5月27日に東京都で開催され、議長が出席し、部会提出議案等について協議し、決定した。

なお、次のとおり永年勤続議員の表彰と感謝状の伝達が行われた。

○ 永年勤続議員表彰**[一般表彰]**

(在職15年)

蛭田浩文、松坂吉則、植草毅、
岩井雅夫、亀井琢磨、田畑直子、
川合隆史、麻生紀雄、段木和彦、

佐々木 友 樹、櫻 井 崇

○ 感謝状 石 川 弘、松 坂 吉 則

5 関東市議会議長会

- (1) 第2回理事会が4月23日に群馬県で開催され、議長が出席し、第92回定期総会の運営等について協議し、決定した。引き続き第92回定期総会が開催され、会長提出議案等について協議したほか、役員改選が行われ、会長に福生市議会議長が選出された。引き続き新支部長会議が開催され、関東市議会議長会から推薦する全国市議会議長会等の役員等について協議し、決定した。

6 千葉県市議会議長会

- (1) 役員会が4月9日に本市で開催され、議長が出席し、第203回定例総会の運営等について協議し、決定した。
- (2) 第203回定例総会が4月15日に本市で開催され、議長が出席し、会長提出議案等について協議し、決定したほか、役員改選が行われ、会長に浦安市議会議長が選出された。

7 都道府県庁所在都市議長会

関東ブロック打合せ会が4月23日に群馬県で開催され、議長が出席し、令和8年度理事の推薦等について協議し、決定した。

8 千葉県自治体病院経営都市議会協議会

第43回総会が5月11日に本市で開催され、議長が出席し、令和8年度の事業方針等について協議し、決定したほか、役員改選が行われ、会長に松戸市議会議長が選出された。

9 委員会等開催状況

- (1) 教育未来委員会が4月8日に開かれ、児童死亡事例検証報告書について調査した。また、5月21日に開かれ、民間保育園における不適切保育及び動画等の流出について調査した。
- (2) 大都市制度調査特別委員会が5月22日に開かれ、「令和8年度国の施策及び予算に関する提案」等の経過報告について調査した後、今期委員会の総括について協議した。
- (3) 議会運営委員会が6月4日に開かれ、田畑直子副委員長の辞任を許可し、副委員長の互選を行った後、第2回定例会の運営等について協議した。
- (4) 広報委員会が4月6日、4月28日に開かれ、市議会だよりの掲載内容等について協議した。
- (5) 幹事長会議が4月10日、4月28日に開かれ、政務活動費のマニュアル改訂の検討について協議した。また、6月3日に開かれ、第2回定例会の日程案等について協議した。
- 10 市長から別途配付のとおり、報告自第2号至第4号の報告があった。
- 11 監査委員から別途配付のとおり、3月31日付け7監査報告第11号及び5月20日付け8監査報告第1号の報告、6月3日付け8千監行第23号の通知があった。
- 12 別途配付の陳情文書表のとおり、陳情第1号及び第2号を所管の委員会に付託した。

諸 般 の 報 告（その2）

1 全国競輪主催地議会議長会

- (1) 第138回定期総会が6月4日に東京都で開催され、副議長が出席し、令和8年度運動方針等について協議し、決定したほか、役員改選が行われ、会長に平塚市議会議長が選出された。

陳情文書表を添付

永年勤続議員表彰状並びに感謝状伝達（全国市議会議長会）

○議長（松坂吉則君） なお、この際、永年勤続議員表彰状並びに、感謝状の伝達式を行いたいと存じます。

全国市議会議長会より、在職15年の一般表彰として、蛭田浩文議員、植草毅議員、岩井雅夫議員、亀井琢磨議員、田畑直子議員、川合隆史議員、麻生紀雄議員、段木和彦議員、佐々木友樹議員、櫻井崇議員及び私に、それぞれ表彰状がまいっております。

加えて、石川弘議員及び私に、感謝状がまいっております。

ただいま申し上げました方々は、演壇前まで御足労願います。

（議長より、蛭田浩文君、植草毅君、岩井雅夫君、亀井琢磨君、田畑直子君、川合隆史君、麻生紀雄君、段木和彦君、佐々木友樹君、櫻井崇君にそれぞれ表彰状が、石川弘君に感謝状が、副議長より、松坂吉則君に表彰状と感謝状が伝達された。）

○議長（松坂吉則君） 以上で、伝達式を終わります。

表彰を受けられました議員各位に対しまして、深甚なる敬意を表します。

代表監査委員就任挨拶

○議長（松坂吉則君） 次に、代表監査委員に就任されました神崎広史氏より、挨拶をしたい旨の申出がまいっておりますので、お聞き取り願います。代表監査委員。

○代表監査委員（神崎広史君） 議長のお許しをいただきましたので、一言御挨拶を申し上げます。

去る3月、第1回定例市議会におきまして、監査委員として議会の御同意をいただきましたこと、誠にありがたく、心から御礼を申し上げます。

既に4月1日から代表監査委員として職務に当たっており、日々、その責任の重さを強く感じているところでございます。

住民福祉の増進等につながる監査の実現に向け、議会選出の監査委員の方々や宮原監査委員のお力をお借りし、市民の皆様の目線に立ち、公正不偏の立場から誠心誠意務めてまいりたいと考えております。

どうか、議員の皆様方には、今後とも御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げまして、就任に当たっての挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。（拍手）

午後 1 時 12 分 開 議

○議長（松坂吉則君） これより会議を開きます。

日程第1 会議録署名人選任の件

○議長（松坂吉則君） 日程第1、会議録署名人選任の件を議題といたします。

私より指名いたします。32番・麻生紀雄議員、33番・段木和彦議員の両議員にお願いいたします。

日程第2 会期決定の件

○議長（松坂吉則君） 日程第2、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日から6月23日までの16日間といたしたいと存じますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松坂吉則君） 御異議ないものと認め、さよう決定いたします。

日程第3 大都市制度調査特別委員長報告

○議長（松坂吉則君） 日程第3、大都市制度調査特別委員長報告を議題といたします。

委員長の報告をお願いいたします。42番・中島賢治議員。

〔42番・中島賢治君 登壇、拍手〕

○42番（中島賢治君） 大都市制度調査特別委員長報告を申し上げます。

本委員会は、昨年の第2回定例会における委員選任以来、大都市の実態に対応した行財政制度の確立及び地方分権の推進に関する事項について調査するとともに、大都市固有の特性や課題を踏まえたまちづくりに関する事項について調査することを目的に、行政視察等を含め、計6回にわたり委員会活動を実施し、調査してまいりましたので、以下、その概要について御報告申し上げます。

初めに、大都市制度に関する調査については、昨年7月及び9月に開催した委員会で、令和8年度国の施策及び予算に関する提案、いわゆる白本と、大都市財政の実態に即応する財源の拡充についての要望、いわゆる青本について、その内容を調査し、政令指定都市20市の共同による国への要望活動に足るものとして、了承いたしました。

また、次年度の白本策定に当たり、指定都市に共通する課題として国に提案すべき事項を委員会において取りまとめ、当局へ提出したところです。

さらに、本市単独の令和8年度国の施策及び予算に対する重点要望、いわゆる緑本の内容について調査し、党派別要望運動に係る本市の重点要望事項の選定について協議いたしました。

その結果、本市の令和8年度国の施策及び予算に対する重点要望のうち、党派別要望運動に係る重点要望事項として、計16項目を選定しました。

具体的には、物価高騰への対策、復旧・復興に向けた自治体間の支援体制の強化、千葉マリンスタジアム再構築に係る支援措置、子ども医療費、学校給食費、多子世帯の保育料に係る国の支援等、待機児童ゼロの継続に向けた保育人材の確保と少子化の進行による保育需要の減少局面を見据えた保育政策、乳児等通園支援事業、こども誰でも通園制度に係る制度設計及び財政措置、システム標準化に係る経費の補助、不登校児童生徒の多様な学びの機会の確保、公立学校施設の整備促進、火葬場の整備等に対する支援措置、介護保険制度の円滑な実施、医療的ケア者支援に係る財政措置、持続可能なプラスチックリサイクルシステムの構築、バス路線の維持確保に係る支援、将来にわたり持続可能なまちづくりを支える道路ネットワーク事業の拡充と安定的な財源の確保、無電柱化の推進に向けた支援等、これらを選定いたしました。

暫 定 版

※確定版の会議録ではありません。今後修正される可能性がありますので、御注意ください。

令和8年第2回定例会会議録第1号（6月8日）

そして、当該重点要望事項について、昨年11月に大都市財政の実態に即応する財源の拡充についての要望、いわゆる青本とともに、各政令指定都市の市議会の関係委員と連携し、党派別に国への精力的な要望運動を実施いたしました。

その結果、重点要望事項のうち、物価高騰への対策については、厳冬期の電気・ガス代支援や、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細かい物価高対策が実施できるよう重点支援交付金の拡充が認められたこと。

また、バス路線の維持確保に係る支援については、運転者の確保、育成などの人手不足対策支援として、新たに財政措置が講じられたところであります。

以上のように、要望運動により重点要望事項の一部が認められ、一定の成果が得られたものの、本市にとって喫緊の課題となっている事項や、大都市行政の根幹をなす財源確保に関しては、国の対応はいまだ不十分であり、本委員会といたしましても、引き続き国に対し、粘り強く要望運動を実施していくことが重要であると考えております。

また、委員より、社会情勢の大きな変化を的確に捉え、その動向を十分に踏まえた上で、100万都市も見据えた大都市の実情に即した要望内容の充実を図るとともに、国に対する要望活動を一層推進されたいとの意見が述べられたのであります。

続きまして、千葉マリンスタージアム再整備に関する調査については、まず、昨年9月に開催した委員会で、再整備の基本構想の概要、国に対する財政支援の要望内容、直近の取組状況等について、当局から説明を聴取いたしました。

また、10月に札幌市、北広島市の行政視察を実施し、千葉マリンスタージアム再整備による施設の持続可能性や地域経済への効果等について、本市の参考とするための調査をいたしました。

これらの調査を通じて、委員より、スタジアム再整備については、スポーツを活用したまちづくりの観点を踏まえつつ、周辺整備や交通対策、市民意見の反映等に十分配慮するとともに、広域からの集客を含め、投資に見合う効果が発揮されるよう着実に取り組まれたいとの意見が述べられたのであります。

以上、この1年間における活動状況を申し上げましたが、今日までの委員会運営に御理解、御協力を賜りました委員各位及び当局の皆様には深く感謝を申し上げ、委員長報告を終わります。御清聴ありがとうございました。（拍手）

○議長（松坂吉則君） お聞きのとおりでございます。

日程第4 防災・減災対策調査特別委員長報告

○議長（松坂吉則君） 日程第4、防災・減災対策調査特別委員長報告を議題といたします。

委員長の報告をお願いいたします。17番・小坂さとみ議員。

〔17番・小坂さとみ君 登壇、拍手〕

○17番（小坂さとみ君） 防災・減災対策調査特別委員長報告を申し上げます。

本特別委員会は、激甚化、頻発化する豪雨や首都直下地震などの自然災害へ適確に対応していくための防災・減災対策について調査することを目的として、令和5年に設置され、今期の委員会においては、市内及び他自治体への行政視察を含め、計6回にわたり委員会を開催し、調査活動を実施してまいりましたので、以下、その概要について、御報告申し上げます。

まず、昨年6月の委員改選後に第1回委員会を開催し、新たに選出された委員の中で正副委員長の互選を行いました。

次に、7月に開催しました第2回委員会におきましては、今期の委員会の進め方及び調査項目に関する協議を行いました。

次に、9月に開催した第3回委員会におきましては、避難所運営の実効性の向上についてを調査項目に決定し、当局より本市の現状及び取組状況について説明を聴取いたしました。

その後、委員より、災害発生時にすべての避難所運営委員会と避難所が確実に機能するよう、引き続き、実地での活動支援を含めた対応に努められたいとの意見。

また、女性や子育て中の方、介護に関わる方、ペットを飼育している方など、様々な立場の方が避難所運営委員会に参画できる体制を整える必要があるとの意見。

さらに、こども・若者基本条例の制定なども踏まえ、若者が避難所運営委員会の主体者として参画することにつながる取組を進められたいとの意見が述べられたのであります。

次に、12月には、マンションにおける防災の取組についてを議題として市内視察を行い、また、本年1月には、本市の防災・減災対策の施策推進の参考とするため、先進自治体である大阪市及び神戸市を調査いたしました。

2月に開催しました第6回委員会におきましては、今期委員会の総括として、委員間で意見交換を行いました。

まず、市内調査の振り返りとして、防災リーダーをマンション全世帯において輪番制とすることで、居住者全員の主体的な関与を促す体制が構築されている点が先進的であったとの意見。

また、マンション管理組合がみなし自治会として機能し、平時に形成されたコミュニティーが共助の基盤となっている点も重要であるとの意見。

このように、先進的な取組事例については、全市的に展開すべきであるとの意見が述べられたのであります。

また、市外視察の振り返りとして、大阪市の取組に関しては、防災力強化マンション認定制度はハード面のみならずソフト面も評価の柱に据えておられました。

本市においても、このソフト面を重視した認定制度の創立を検討すべきとの意見。

意欲ある女性が防災の分野でより力を発揮できるよう、活動しやすい仕組みを整えていく必要があるとの意見。

神戸市の取組に関しては、消防職員が積極的に地域へ入り込んで訓練を支援している点が印象的であり、本市においても消防局との連携を深めていくべきであるとの意見。

災害時の物資供給体制に関し、締結している協定が災害時に適切に機能するかを検証するため、本市においても、このようにより実践的な訓練に取り組まれたいとの意見が述べられたのであります。

最後に、今期1年の調査項目の取りまとめとして、防災無線などを活用し、災害時に市民へ迅速に情報を伝達できる体制をより一層強化すべきとの意見。

防災倉庫の整備や物資輸送体制の強化に千葉港を活用するため、港湾管理者である県との協議を検討されたいとの意見。

自助としての備蓄や耐震対策、共助としての地域訓練、公助としての備蓄倉庫やシェルター整備など、自助・共助・公助がそれぞれ機能する体制を整えることが必要であるとの意見。

防災訓練の重要性について世代を超えて継承していくための仕組みを整備されたいとの意見が述べられたのであります。

当局に置かれましては、調査過程で各委員が述べてまいりました意見等を参考に、今後のさ

暫 定 版

※確定版の会議録ではありません。今後修正される可能性がありますので、御注意ください。

令和8年第2回定例会会議録第1号（6月8日）

らなる施策の検討をはじめ、事業の充実、拡充につながりますことを期待申し上げて、当委員会の今期における活動報告といたします。（拍手）

○議長（松坂吉則君） お聞きのとおりでございます。

日程第5 議案自第75号至第85号上程（提案理由説明）

○議長（松坂吉則君） 日程第5、議案第75号から第85号までを議題といたします。

市長より提出されました議案第75号から第85号までの11議案については、お手元に配付のとおりでございます。

提案理由の説明をお願いいたします。神谷市長。

〔市長 神谷俊一君 登壇〕

○市長（神谷俊一君） 本日ここに、令和8年第2回定例会を招集し、条例案などの御審議をお願いするものであります。

ただいま提案をいたしました各議案につきまして、提案の理由を御説明申し上げます。

議案第75号は、専決処分について御承認をいただきたく、御報告するもので、地方税法の改正に伴い、軽自動車税の環境性能割を廃止したものであります。

議案第76号は、令和8年度一般会計補正予算であります。

歳入歳出予算については、国庫補助金の決定に伴う道路橋梁・街路整備に係る経費のほか、プレコンセプション健診費用助成の拡充や、寄付金を活用した千葉開府900年記念親子三代夏祭りの充実に係る経費として、総額11億3,300万円を追加するものであります。

今回の補正により、一般会計の総額は、5,428億3,300万円となるものであります。

また、地方債については、道路橋梁整備事業費など2件を変更するものであります。

議案第77号から第84号までの8議案は、条例の制定及び改正であります。

議案第77号は、地方税法の改正に伴い、わがまち特例による固定資産税の課税標準の特例割合を改めるもので、議案第78号は、客引き行為等を行わせた事業者等に改善計画書の提出を義務付けるもので、議案第79号は、新アリーナの公共施設等運営権を設定する民間事業者を選定するため、事業の実施方針に関し必要な事項を定めるものであります。

議案第80号は、富田都市農業交流センターの利用料金の上限の額を改定するもので、議案第81号は、府令等の改正に伴い、保育所等に置くこととしている保育士として地域限定保育士を認めることとするほか、所要の改正を行うもので、議案第82号は、府令の改正に伴い、新たに創設された満3歳以上限定小規模保育事業の運営等に関する基準を定めるものであります。

議案第83号は、休止中の轟公民館の供用を再開するもので、議案第84号は、空き家を除却した土地に係る固定資産税等を減免することができることとするものであります。

議案第85号は、LED防犯街灯照明機器の更新等を行うための工事委託契約を締結するものであります。

以上、このたび提案いたしました議案の概要を申し上げます。

何とぞ、よろしく御審議いただきますよう、お願い申し上げます。

○議長（松坂吉則君） お聞きのとおりでございます。

日程第6 請願第1号、第2号委員会付託

○議長（松坂吉則君） 日程第6、請願第1号及び第2号を議題といたします。

暫 定 版

※確定版の会議録ではありません。今後修正される可能性がありますので、御注意ください。

令和8年第2回定例会会議録第1号（6月8日）

お諮りいたします。本件については、請願文書表記載の委員会に付託いたしたいと存じますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松坂吉則君） 御異議ないものと認め、さよう決定いたします。

請願文書表を添付

○議長（松坂吉則君） 以上で、本日の日程は終了いたしました。

本日は、これをもって散会いたします。御苦労さまでした。

午 後 1 時 32 分 散 会

地方自治法第123条第２項の規定により署名する。

千葉県議会議長

松 坂 吉 則

千葉県議会議員

麻 生 紀 雄

千葉県議会議員

段 木 和 彦